

平和の大切さ

古堅中学校 一年 六組 知名 美咲

平和って考えた事、あなたはありますか？目には見えない幸せ、私はこれを知り「平和の大切さ」を知った。

私がちょうど小学六年生の時、体験学習でチビチリガマとシムクガマに行く事になった。初めて入ったガマの中は、とてもガマにいるのがつらく、今にも集団自決して亡くなった人がいるみたいに思えた。今でも、だれの物か分からない骨などがあった。私は心をきつくしばられてとても悲しいという気持ちさがこみあげた。この事を思うと、戦後六十四年、「戦争はゲームのように楽しいものだと考えている子供が多い。」と本に書かれているのをふと思い出した。私は、昔の人は楽しんで戦争もしていないし苦しんで亡くなっていた人達の気持ちを考えていない。と
思い、とてもほおっておけない気持ちになり

ました。またあの苦しく痛々しい戦争がおり、昔のように心にキズをおい、立ち直れない人がたくさん増えると思います。私はこの事を心に刻み平和の大切さ、平和のありがたさを心にとめていたい。

チビチリガマの集団自決の一つを見ると、母親が子供を馬乗りにし、首を包丁で切り殺したというのが本で数多くのっていた。文章だけでも昔の人々が苦しく痛く亡くなっていったのが分かった。今の、私達ではたえきれないほどの人の死や見たことのないほどの血に心がまっ黒に染められ今では考えられないと思います。戦争をゲームのように楽しいと思う人、戦争ゲームをしている人達の心に私はたくさん、絶対無くさなければならぬ戦争の事を教えてあげたいし、みんなの心に平和の心や平和の大切さを伝え、もうけんかもだめと言う事を広めたいです。そして私は、これからも平和に関してまだまだ本や資料を調べ、きれいな心でステキな未来を

作
っ
て
い
こ
う
と
思
い
ま
す
。